

様式第43（第62条の5の3関係）

休止中の地下埋設配管の漏れの点検期間延長申請書

(宛先) 富 山 市 長		年 月 日	
		申 請 者 ①	
		住 所 (電話)	
		氏 名 _____	
設 置 者	住 所	② 電話	
	氏 名		
設 置 場 所		③	
製 造 所 等 の 別		④	貯蔵所又は 取扱所の区分
設置の許可年月日 及び許可番号		⑤	年 月 日 第 号
設置の完成検査年月日 及び検査番号		⑥	年 月 日 第 号
対象となる地下埋設配管		⑦	
当該地下埋設配管の設置時 の 完 成 検 査 期 日		⑧	
危険物の漏れを感知しその漏 れが拡散を防止するための措 置の有無		告示第71条の2第3項第1号イ又はロに掲げる措置（有・無） 告示第71条の2第3項第2号に掲げる措置（有・無） 平成15年総務省令第143号附則第3項に掲げる措置（有・無） ⑨	
直 近 の 漏 れ の 点 検 を 行 っ た 年 月 日		⑩	
期 間 延 長 後 の 漏 れ の 点 検 予 定 期 日		⑪	
その他参考となる事項			
※ 受 付 欄		備 考	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。
 - 告示は、危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示（昭和49年自治省告示第99号）とすること。
 - ※印の欄は記入しないこと。

【休止中の地下埋設配管の漏れの点検期間延長申請書記載要領】

根拠条文：省令第62条の5の3

- ①「申請者」の欄は、原則として製造所等の設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。申請者が法人の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地、電話番号を記入する。
- ②「設置者」の欄は、製造所等の設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。
- ③「設置場所」の欄は、製造所等の所在地を記入する。
- ④「製造所等の別」の欄は、「製造所」、「貯蔵所」、「取扱所」の区分を記入する。
「貯蔵所又は取扱所の区分」の欄は、「地下タンク貯蔵所」、「給油取扱所」等の細区分を記入する。（製造所の場合は斜線を記入する。）
- ⑤「設置の許可年月日及び許可番号」の欄は、製造所等の設置許可年月日及び許可番号を記入する。
- ⑥「設置の完成検査年月日及び検査番号」の欄は、製造所等の設置の完成検査年月日及び検査番号を記入する。
- ⑦「対象となる地下埋設配管」の欄は、「別紙のとおり」と記入し、当該配管の位置が分かる図面等を添付する。
- ⑧「当該地下埋設配管の設置時の完成検査期日」の欄は、当該地下埋設配管に係る設置又は、変更の完成検査を受けた期日を記入する。
- ⑨「危険物の漏れを感知しその漏えい拡散を防止するための措置の有無」の欄は、該当する（有・無）のどちらかを○で囲むこと。
- ⑩「直近の漏れの点検を行った年月日」の欄は、直近の漏れの点検を行った年月日を記入する。
- ⑪「期間延長後の漏れの点検予定期日」の欄は、次回の漏れの点検予定日を記入する。なお、漏れの点検は、使用再開日の前日までに実施する。使用再開予定日が未定の場合は、「使用再開日の前日までに行う。」と記入する。